

令和3年4月30日

青森県知事 三村申吾 様

一般社団法人青森県手をつなぐ育成会
理事長 阿部 弘子
青森県知的障害者福祉協会
会長 中村 伸二
(公印省略)

入所施設における新型コロナウイルス感染症ワクチン接種に関する緊急要望

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、障がい福祉について、ご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症(以下「新型コロナ」という。)の様々な業務に際し、関係機関の皆様のご尽力に心より感謝申し上げます。

さて、ここ一か月の間に、県内各地でクラスターが発生しております。特に、青森市内の障害者施設において、大規模クラスターが発生したことは、知的障がい児・者の家族及び施設関係者にとって、大変不安を感じているところです。その中で、新型コロナ感染及び重症化予防を目的として開始されたワクチン接種に、私たちは大きな期待を寄せています。

つきましては、第二、第三の施設クラスターが発生しないよう、県内の両団体会員の声をお届けしたく、以下4点を要望いたしますので、ご配慮賜りますよう、よろしく願いいたします。

記

1. 施設入所者は、この一年あまり、外出制限や外部との接触に、充分気を付けて日々過ごしておりますので、本人が新型コロナを施設内に持ち込む可能性は、かなり低いと思われます。従って、施設従事者の罹患を防ぐことが極めて重要と考えます。つきましては、障がい者入所施設従事者のワクチン接種を、できる限り早急に進めていただきますよう、お願い申し上げます。
2. 重度障がい者に接種の順位を優先してくださったことに感謝いたします。重複障がい者で免疫機能が低い人も多く、加えてマスクをつけることができない本人も多くみられます。自己防衛が十分にできない上に、味覚や嗅覚、のどの痛みなどの症状を、自分で訴えるこ

とが難しいため、感染者が発生した場合、集団感染になる可能性が高いと思われます。
重度障がい者に対して、可能な限り、早期の接種をお願い申し上げます。

3. 医療関係者に訪問いただき、障がい者施設内において集団接種を想定した場合、施設入所者だけでなく、施設従事者の接種も視野に入れて、ご検討くださいますよう、お願い申し上げます。
4. ワクチンの接種時には、知的、発達障がいの特性を理解し、丁寧にわかりやすい表現で説明をするなど、本人が安心して受けられるように、できる限り合理的配慮の提供をお願い申し上げます。

以上